Special Olympics
Lions Clubs International
Opening Eyes®

2018年第7回スペシャルオリンピックス日本夏季ナショナルゲーム・愛知

ヘルシー・アスリート®・プログラム
オープニングアイズ® 実施概要

オープニングアイズ

オープニングアイズはライオンズクラブインターナショナルなどから多くの支援を受け、視力だけでなく、さまざまな眼の機能、健康状態を含め眼の大切さを知ってもらうことを目的に活動しています。メガネ、セーフティーゴーグルなどが必要なアスリートには無料提供しています。

スクリーニングの参加人数

男性	125名	79.6%
女性	46名	20.4%

スクリーニング結果について

オープニングアイズの検査を通して、スペシャルオリンピックスのアスリートの眼の健康状態・見え方について以下のことが分かった。

- 33.6% のアスリートが眼科検診をこれまで受けたことがなかった。
- 8.2% のアスリートに何らかの眼疾患が見受けられた。
- 41.5% のアスリートが視力0.5以下であった。

スクリーニングの目的:

- スポーツパフォーマンスにおける視覚の重要性を、アスリート・ファミリー・コーチへ啓発すること。
- 知的障害のある人の眼の健康状態・見え方について、眼科医療従事者の関心を高めること。
- データを収集・分析をすることで、知的障害のある人の眼の健康状態を改善すること。

担当者の総評:

眼からの情報入力は、すべての行動の基になります。また、アスリートにとって、アイコンタクトは非常に重要なコミュニケーションの一つです。「見る」という行為は非常に重要ですが、意外におろそかにされているのも現状です。

アスリートがより良いスポーツパフォーマンスを発揮するために、「見る」ことの重要性にアスリート本人と周りの人々がもう少し力を入れていくことが重要です。

お問合せ先

加藤 一幸: オープニングアイズ® 部門 クリニカルディレクター 幹事
E-mail: k81620@crest.ocn.ne.jp

幡谷 真澄:
スペシャルオリンピックス日本 事務局
E-mail: son_program@son.or.jp